本年度事業のゴール

消費者が把握すべき、AIに関する基礎的なリテラシーのレベル、内容の大枠について議論し、その方向性を取りまとめる

具体的には、消費者がAIを正しく理解し、AIサービスを使いこなすという観点から、以下のような観点を検討・整理する。

- ・AIにはどのような特性があるのか
- ・どういう利便性があるのか
- ・どのような点について留意しなければならないのか など

第1回WG -

各種事項に関する説明

- Alの概要
- Alをめぐる現状の説明
- AIの基礎的な説明
- AI利活用ガイドラインの解説
- Alサービスの概要説明
- 本WGの方向性の説明

議論のテーマ

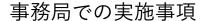
本WGで対象とするAIサービスの確認

• 対象とするAIサービス、AIとはどうい うものかに関し、異なる観点があるか

消費者が把握すべき事項

- 以下の項目以外に消費者が把握すべき 観点はあるか
 - AIにはどのような特性があるのか
 - どういう利便性があるのか
 - どのような点について留意しなけれ ばならないか
- 上記項目および新たな観点に関し具体的な内容はどのようなものか

第1回消費者調査の概要確認 第1回消費者調査の方向性を確認する



第1回消費者意識調査 (WEBアンケート)

AlおよびAlサービスに関する消費者の意識・理解

- AIサービスの利用状況
- Alサービスに関して感じている不安 やリスク など

有識者ヒアリング

AIの専門家、かつ消費者コミュニケーションに知見のある方へのヒアリング:AIに関する消費者の意識など

第2回WG -

議論のテーマ

第1回消費者意識調査結果確認

消費者が把握すべきこと(具体的な内容)

- AIにはどのような特性があるのか
- どういう利便性があるのか
- どのような点について留意しなければ ならないか
- その他



第3回以降のWG(2020年度)

消費者が把握すべきこと(具体的な内容)

• 消費者はどうすればAIの利便性を享受して 懸念点を解決することができるか

消費者にどのように伝えるべきか

- 消費者への情報の発信方法
- ⇒消費者向けAI利用ハンドブックの作成を予定